



箱根町記者発表資料

郷土資料館企画展「生誕200年 福住正兄～箱根の近代開発の先駆」の開催について

1 内 容

箱根町立郷土資料館では、次のとおり企画展「生誕200年 福住正兄～箱根の近代開発の先駆」を開催します。

明治時代の初め、箱根における最初の近代開発となった小田原～湯本間の新道開削や馬車鉄道の敷設を主導したことや、町内に残る国指定重要文化財「福住旅館金泉楼・萬翠楼」を建てた人物として知られている福住正兄ですが、その業績は多岐にわたるものでした。

特に、二宮尊徳に直接教えを受けた正兄は、自らも報徳仕法に基づいて自らの旅館や湯本村の立直しに尽力しただけでなく、尊徳の教えを『二宮翁夜話』など数々の著作を通じて広めています。さらに国学や和歌にも造詣が深く、旅館を訪れた有名人とも様々な交流を行った正兄の足跡は、今でも町内に見ることができます。

こうした福住正兄の様々な活動について、文政7年（1824）に生まれてから200年にあたる本年、関連する資料などを通じてご紹介します。

2 開催期間

令和6年10月5日（土）から12月15日（日）まで
午前9時から午後4時30分まで（最終入館は午後4時）
※ 休館日は水曜日および毎月最終月曜日

3 場 所

箱根町立郷土資料館 特別展示室

4 入館料

一般 300円（250円）、小中学生 150円（100円）カッコ内は20名以上の団体料金

照会先

箱根町教育委員会生涯学習課文化財係（郷土資料館）
担当 高橋
電 話 0460-85-7601
E-mail shougai@town.hakone.kanagawa.jp